

夢や志の実現に向けて
—ふるさとを愛し、夢に向かって努力を続ける生徒の育成—

文責 (校長) 圓 田 雅 也

—令和5年度 修了式— (3/22 式辞より)

先日の第77回卒業式では、101名の卒業生の皆さんは、立派に本校を巣立っていきました。コロナ禍を我慢、辛抱してきた3年生でしたが、その姿は、とても堂々としていて、光り輝いていました。本当に素晴らしい卒業式でした。

2年生の皆さんは来年、そして、1年生の皆さんは2年後には卒業となります。日々の中学校生活の積み重ねが、この最後の卒業式に現れていることを強く感じました。皆さんも一日一日を大切に、充実した日々を過ごしてほしいと思っています。

さて、1・2年生の皆さん、今日は3学期、そして、この1年間の終わりとなる、修了式となります。この一年間を振り返ってみますと、本年度は、5月から新型コロナウイルス感染症の分類が第5類となり、体育祭や文化祭などの学校行事が、予定通り実施することができました。このことは本当に良かったと感じています。この「当たり前の有難さ」に改めて、感謝の気持ちを抱いています。また、大きな事故やけがなども無く、無事に本年度を終了できることにも感謝しております。今日の修了式にあたり、一つお話しをします。それは、今も引き継がれている本校の生徒会スローガンのことです。「自分からスタートを切ろう あいさつリレー」「そこからつなげる あいさつバトン」。これは、平成27年の生徒会スローガンです。学校に入ってきたところにこのスローガンが掲げられてあります。卒業式の式辞で、本校の伝統である「あいさつリレー」から繋げる「あいさつバトン」の精神を忘れないで下さい。と伝えました。もう学校には3年生はいません。君たちは、4月から、一つ学年が上がり、2年生は、最上級生となり、1年生も先輩となります。それぞれの学年や立場を自覚し、「新中生として」、本校の伝統である「あいさつ」をはじめとする3年生から教わったことを引き継ぎ、そして、繋いでいってほしいと願っています。そして、来年度もこの新宮中学校をさらに盛り上げ、素晴らしい学校へと築きあげてほしいと思っています。最後に、君たちは、この一年で確実に成長しています。自信を持って、次のステップに向かって、進んでほしいと思っています。君たちのさらなる飛躍を期待して、式辞とします。

【栄光の軌跡】(3/22 表彰分)

【吹奏楽部】

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| ○第51回兵庫県アンサンブルコンテスト西播地区大会 | 管打5重奏 | 銀賞 |
| ○第51回兵庫県アンサンブルコンテスト西播地区大会 | 管打7重奏 | 銀賞 |

【陸上部】

- | | | | |
|----------------------|------|----|-------|
| ○第59回揖龍中学校男子新人駅伝競走大会 | 1区 | 1位 | 河崎 優太 |
| | 4区 | 3位 | 八木 良汰 |
| | 6区 | 3位 | 山本 翔太 |
| ○第20回西播地区中学校新人駅伝競走大会 | 男子総合 | 3位 | |
| | 1区 | 3位 | 河崎 優太 |
| | 4区 | 2位 | 八木 良汰 |
| | 5区 | 2位 | 江見 駿平 |

【女子バスケットボール部】

- 第64回 SUNNY DAY CUP 準優勝

- 家族への思いを届けようプロジェクト 道徳教育財団賞 中村 颯希

- | | | | | |
|------------------|----|------|----|--------|
| ○第45回たつの市新宮短歌俳句祭 | 短歌 | 学生の部 | 入賞 | 長谷川 紗希 |
| | 俳句 | 学生の部 | 入選 | 小谷 陸人 |